

一般質問通告書

多可町議会議長 河崎 一 様
多可町議会議員 橋尾 哲夫



平成 26 年 3 月 4 日	
受	午前
領	午後
9 時 00 分	

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. 議会改革について	町長
<p>本会議の出席名簿に代表監査委員を追加すること。町の条例改正しなくても議会と町が協議し調整すればできることである。今まで代表監査委員は名誉職で形式的なポストであり裏方的存在であった。住民に認知してもらうためには議会に出て住民の前に出ることである。</p> <p>席がないのであれば議会を改修すればいいことである。予算計上すること。</p>	
2. 八千代区3小学校の統合後の空校舎の活用策について	町長
<p>最短平成28年度に八千代区3小学校を八千代南小学校に統合することもやむをえないのではないかとの意見書が平成25年5月に八千代区地域の学校教育の在り方を考える会が出した。統合後の2小学校の空校舎の活用は地元にとって大きな関心事である。地域の中核が無くなることは故郷の歴史が無くなることである。平成26年度予算案では仮称生涯学習センターの新築建設設計費用が17400千円計上されている。新設では約9億費用が必要であるが、学校を改修して生涯学習センターとして活用すれば約三分の一程度の費用で済み、地元の活性化にもつながる。</p>	
3. 有害鳥獣被害対策について	町長
<p>平成26年度予算案には昨年度の倍以上の対策費が計上されている。主に集落の要望である鹿柵工事費33000千円で中区5集落、加美区2集落である。八千代区は0である。各区の歴史的経緯が違いためなかなか合意が出来ない集落もある。集落単位に追加して2名以上での申請ができれば鹿柵設置費用の助成制度を新たに設けること。他の市町にも制度がある。</p> <p>特に、高齢者の方々の悲痛な叫びとして、「畑での野菜作りと日々の採れた野菜を食べることの楽しみと喜びが鹿猪に奪われ生きる糧をなくしてしまった。」との声である。</p> <p>抜本的対策を講じることである。鹿等の絶対頭数を減らすことが急務である。</p>	

☆ 一般質問の通告期限は3月14日（月）午後0時00分までです。
質問要旨はできるだけ詳細にお願いいたします。